

# 【補充資料】

資料1	授業実践に用いた学習指導案（6学年社会）	1
資料2	授業実践に用いた学習指導案（5学年算数）	5
資料3	6年社会 協調学習場面を中心とした校内イントラネット等の活用 展開例	11
資料4	授業実践に用いた校内イントラネット等のページ	14

## 【資料1】授業実践に用いた学習指導案（6学年社会）

### 6学年社会科学習指導案

日 時 平成16年9月29日（水）3・4校時

平成16年10月1日（金）3・4校時

児 童 花巻市立若葉小学校

6年1組 男22名 女18名

指導者 大 畑 隆

#### 1 単元名 「3 新しい日本の国づくりを見つめよう」（教育出版）

#### 2 単元の目標

- 長く続いた武士の政治が終わって明治政府ができ、欧米の制度や文化を取り入れて国のしくみを整えていったことを調べ、産業の発展や憲法の制定などの近代化を進めていった経過や、その目的を理解することができるようにする。
- アジアでの2度の戦争を調べて、国力をつけていった日本が国際社会の中でどのような立場になっていったのか、また、その背後で、国内での産業や社会の様子はどのようなものであったかを理解することができるようにする。

#### 3 単元について

本単元の導入は、政権交代ではなく明治維新という側面ではなく、文明開化という具体的で親しみやすい側面から入る構成となっている。近代日本の歴史は、日清・日露戦争に象徴されるように、のちに続く「戦争の時代」の端緒となり、また、近代国家の体制が整い、国際社会の中での地位が向上していった時代である。本単元は、こうした時代の変化の中で、国民の生活はどうなっていったのか、人々はどのような意識をもち、何を求めたのかなどについて学んでいくことができるように構成されている。

本単元で扱う近代の歴史は、政治や経済の状況、国際関係、社会の変化など変化の急な展開を見せるため、児童にとっては理解が難しいという一面がある。指導を進めるにあたって、抽象的・観念的な学習にならないよう、できるだけ具体的な事例を出し、時代の変動がわかりやすい教材を準備したい。そして、欧米の制度や文化を取り入れて国のしくみを整えていったことを調べ、産業の発展や憲法の制定などの近代化を進めていった経過や目的を理解させることができるようにしていきたい。また、国力をつけていった日本が国際社会の中でどのような立場になっていったのか、国内の産業や社会の様子はどのようなものであったかを理解させることができるようにしていきたい。

#### 4 協調学習場面を中心とした校内イントラネット等の活用の構想

本単元の指導において、導入段階では提示資料の視聴、展開段階では課題解決に向けた調べ学習を行ったり、映像や画像を見て時代の様子をつかんだりする場面で、校内イントラネット等を活用していきたい。グループ等での調べ学習や話し合い、資料作成などの場面では、校内イントラネット等を活用し、グループで支えあって学習する協調学習を取り入れていきたい。コンピュータ機器としては、教室内に5台のコンピュータと1台のサーバ機を用いる。学習用イントラネットを作り、その中で学習向けコンテンツを閲覧したり、コンテンツをグループの学び合いに使用したりする。また、グループウェアを使い、グループの学習成果を発信したり、それに対して意見を述べたりする学習も取り入れ、より意欲的に学習が行われるようにしていきたい。

## 5 単元計画

学 年	6 年	教科等	社 会 (教育出版)
単 元 名	3 新しい日本の国づくりを見つめよう		
目 標	<p>○長く続いた武士の政治が終わって明治政府ができ、欧米の制度や文化を取り入れて国のしくみを整えていったことを調べ、産業の発展や憲法の制定などの近代化を進めていった経過やその目的を理解することができるようにする。</p> <p>○アジアでの2度の戦争を調べて、国力をつけていった日本が国際社会の中でどのような立場になっていったのか、また、その背後で、国内での産業や社会の様子はどのようなものであったかを理解することができるようにする。</p>		
評 価 規 準			
社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な思考・判断	観察・資料活用の 技能・表現	社会的事象についての 知識・理解
●黒船の来航を契機に長く続いた武士の支配が終わり、近代的な新しい国家を作ろうとする動きが出てきたことに興味をもち、その経過について意欲的に調べようとする。	●明治政府が近代国家としてのしくみを整えていった様子を、前の時代からの変化や外国との関係から考えることができる。	●年表や地図などの資料を活用して、明治政府の政策や対外関係を、国際的背景を考えながら調べることができる。	●明治政府が諸改革を行って近代的な国家づくりを旨としたこと、その後国力を充実させて国際的地位を高めたことを外国との関係の変化をふまえて理解することができる。
単元指導計画 (全体時間 13 時間)			
時	小単元名	主な学習活動 (下線 校内イントラネット等の活用場面)	
<b>オリエンテーション【1時間】</b>			
1	暮らしの変化をさがそう	○明治初期の様子を絵図から、文明開化の様子を具体的にとらえ、人々の暮らしの変化について話し合う。	
<b>1 新しい時代の幕あけ【5時間】</b>			
1 2	学校ができた	○学校と教育の変化を中心に、新しい時代になって人々の暮らしや産業がどのように変化していったかについて考える。	
3	西洋に追いつけ	○新政府の政策を調べ、人々がどのような国づくりを旨としたのか考える。	
4 5	国会を開け	○自由民権運動の起こりから憲法制定までの経過をつかみ人々はどのような政治を期待していたのか、政府が旨とした国づくりはどうか達成されたのかを考える。	
<b>2 二つの戦争と日本・アジア【5時間】</b>			
1	日清・日露の戦い	○日清・日露戦争の経緯とその背景にある国際状況を調べ、人々の暮らしや、日本とアジアの国々の関係がどのように変化していくのか考える。	
1	戦争のかげと朝鮮の併合	○2度の戦争が国内外に及ぼした影響を調べ、日本が朝鮮を併合するなどアジアへ勢力を伸ばしたこと、それに対して抵抗があったことに気付く。	
2	不平等条約を改正せよ (本時①)	○不平等条約改正が実現していった経緯を調べ、日本が国際的地位を高め、国力を充実させていったことに気付く。	
1	豊かで平等な社会をめざして	○産業の発達にともなって、人々の暮らしや意識が変化し、民主主義を求める運動が高まったことに気付く。	
<b>発展【2時間】</b>			
2	時代のできごとや暮らしの変化を調べ、学習掲示板で情報発信しよう (本時②)	○江戸時代から明治・大正時代にかけて学習してきた中で、興味のあるできごとや暮らしの変化を取り上げて調べる。 ○視覚的にわかるように、写真や図を使ったりしてグループウェアの学習掲示板で情報発信する。	

6 展開

本時の指導① 9月29日(水) 3・4校時

小单元名	不平等条約を改正せよ (2時間扱い)	学習場所	特別教室「発展型」
本時の目標 ○ ノルマントン号事件をきっかけにした世論の高まりの中で、条約改正が実現していった経緯を理解し、日本が国際的地位を高め、国力を充実させていったことに気付くようにする。			
本時の展開例			
	学 習 活 動	指導上の留意点	備考
導入 20分	1 「ノルマントン号事件をふうしてえがかれた絵」を見て気付いたことを話し合う 2 ノルマントン号事件の概要を知る ○ 事件の概要を知る。 ○ 裁判の結果について話し合う。 ○ 日米修好通商条約の内容の確認 ○ 改正が必要な点に気付く。 3 学習課題を設定する 不平等条約はどのようにして改正されたのだろう。	・裁判の結果について説明し、江戸時代に結ばれた条約の矛盾点を想起させたい。	提示資料 「ノルマントン号をふうしてえがかれた絵」 学習資料 「ノルマントン号事件」「日米修好通商条約の主な内容」「不平等な条約の内容」
展 開 40分	4 江戸時代に結ばれた不平等な条約の改正がなかなか実現できなかったわけについて考える ○ 早期から条約改正の動きが始まっていたことを知る。 ○ 改正が成功しなかったわけを考える。 5 不平等条約改正を求める声が強まった経緯と近代化に向けた政府の取り組みについて調べる ○ 不平等条約改正の世論が高まりに気付く。 ○ 世論の高まりと、政府の改正に向けた近代化の取り組みについて知る。 6 条約改正に至るまでの経緯について調べる ○ グループで、ノルマントン号事件以降の条約改正の動きを調べる。 ○ グループで、調べた内容をグループウェアに書き込む。 ○ 他グループの書き込みと比べ合い、条約改正までの動きを確かめる。 7 条約改正までの長い間の取り組みについて、振り返る	・条約改正までのコンテンツを見て、改正の動きがあったことに気付かせたい。 ・日本の近代化が遅れているという理由があったことに気付かせる。 ・コンテンツをグループで閲覧し、条約改正の世論と政府の動きを調べさせる。 ・コンテンツで、条約改正までの流れを調べ、グループウェアに記録し、条約改正までの動きをとらえさせる。また、近代国家の制度を整えていく過程についても気付かせたい。 【協調学習】 ・コンテンツをグループで確認しながら、条約改正までの経緯を振り返らせる。	学習資料 「条約改正の動き(ノルマントン号事件前)」 学習資料 「ノルマントン号事件によって高まる声」 学習資料 「条約改正の動き(ノルマントン号事件後)」 「近代国家をめざした動き」 学習資料 「条約改正のあゆみ」
終 末 30分	8 第1次世界大戦の様子と大戦後の国際連盟の結成、国際連盟で活躍した新渡戸稲造について関心をもつ 9 教科書コラム「世界で活躍した日本人」を読み、世界で活躍した人物に関心をもつ 10 学習を振り返り、感想を書く	・教科書の説明だけでなく Web ページを見せ、世界の動きと世界で活躍した人物に関心をもたせたい。	Web サイト 「国際人新渡戸稲造博士」 「国際連盟」 学習用コンテンツ 「第1次世界大戦」記録映像(IPA コンテンツ) Web サイト 「北里柴三郎」「志賀潔」「野口英世」
本時の評価			
【知】 条約改正までの経緯を調べ、改正に至るまでには長い期間と陸奥宗光・小村寿太郎等多くの人々の努力が必要であったことに気付くことができたか。 【思】 ノルマントン号と不平等条約の関係について考えることができたか。			

本時の指導② 10月1日(金) 3・4校時

小单元名	時代のできごとや暮らしの変化を調べ、学習掲示板で情報発信しよう。(2時間扱い)	学習場所	特別教室「発展型」
<p>本時の目標 ○ 江戸時代から明治・大正時代にかけて起こったできごとや大きく変わった事柄やものをテーマに、校内イントラネット等を使った学習掲示板作成活動を通して、時代の変化をとらえまとめることができるようにする。</p>			
本時の展開例			
	学 習 活 動	指導上の留意点	備考
導 入 10 分	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 明治・大正にかけての暮らしの変化やその時代に起きたできごとを想起する</li> <li>2 学習課題を設定する</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書を見せながら想起させる。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                 時代のできごとや暮らしの変化を調べてグループの情報を発信しよう。             </div>			
展 開 60 分	<ol style="list-style-type: none"> <li>3 時代のできごとや暮らしの変化を振り返り、さらに詳しく調べたいテーマは何かを考える</li> <li>4 グループでテーマをしぼり、教科書、資料集、Web コンテンツ、Web ページなどを使って調べる</li> <li>5 調べたことをグループウェアに記入し、調べた内容を他のグループに対して情報発信する</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ選びの参考になるように歴史映像ページや歴史画像ページ、リンク集などを紹介したい。</li> <li>・グループで集まってテーマをしぼってから、調べ学習に入らせた。【協調学習】</li> <li>・グループウェアの使い方について説明をしてから、グループごとに「学習掲示板」作成をさせたい。【協調学習】</li> </ul>	グループウェア 「つたわる@フレンド」 コンテンツ 「歴史映像のページ」 「調べ学習のリンク集」 「江戸～大正時代の画像ページ」 Web サイト 他
終 末 20 分	<ol style="list-style-type: none"> <li>6 他のグループの「学習掲示板」を閲覧する</li> <li>7 学習を振り返り、感想を書く</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他のグループの作品へのコメントは「メッセージ」欄に記入させる。【協調学習】</li> </ul>	グループウェア 「つたわる@フレンド」
本時の評価			
<p>【関】 時代のできごとや暮らしの変化に興味をもち、関心のあるテーマを進んで調べることができたか。</p> <p>【技】 時代のできごとや暮らしの変化を調べ、学習掲示板に情報を発信することができたか。</p>			

## 【資料2】授業実践に用いた学習指導案（5学年算数）

### 第5学年 算数科学習指導案

日 時 平成16年9月21日（水）3・4校時

平成16年9月23日（金）3・4校時

児 童 花巻市立若葉小学校

5年2組 男17名 女18名

指導者 大 畑 隆

#### 1 単元名 「4 小数のかけ算とわり算を考えよう」（東京書籍）

#### 2 単元の目標

○ 乗数が小数の場合の乗法や除数が小数の場合の除法の意味とその計算のしかたについて理解し、それを用いる能力を伸ばす。また、計算法則は数範囲が小数の場合でも成り立つことを理解する。

【関心・意欲・態度】 ・乗数や除数が小数の場合でも、既習の整数の場合の数量関係などを基にして、乗法や除法の式に表そうとする。

【数学的な考え方】 ・整数の乗法、除法計算と関連づけて、乗数が小数の乗法、除数が小数の除法の計算のしかたを考える。

【表現・処理】 ・乗数が小数の乗法、除数が小数の除法の計算をすることができる。

【知識・理解】 ・乗数が小数の乗法、除数が小数の除法の意味やその計算のしかたを理解する。

#### 3 単元について

小数に関しては、4年生までに、小数の意味と表し方、加減計算のしかたと筆算について学習を行ってきた。5年生では、第2単元の「小数のかけ算とわり算を考えよう」において、小数×整数、小数÷整数の計算方法や筆算形式について学習を行っている。本単元では、小数をかけることの意味と小数でわることの意味について学習し、乗法や除法の意味の拡張を図ること、乗数や除数が小数の場合であっても、整数の乗除の場合と同様に乗法や除法が適用できること、計算を行う場合は既習の整数の計算と関連させながら計算のしかたを導き出すことなどについての学習を行っていく。さらに「小数倍とかけ算・わり算」では、小数について、比較量÷基準量＝何倍、基準量×何倍＝比較量、比較量÷何倍＝基準量が成り立つことを理解する。これまでは比較量と基準量が整数の場合は成り立つことを学習してきたが、ここでは小数の場合でも成り立つことを学習する。

指導にあたっては、乗除計算の意味や数量の関係をしっかりと捉えさせるために、数直線図や言葉の式などに関わらせながら、乗除計算の意味を小数でも適応できることに気付かせていきたい。また、筆算形式の学習では既習の計算と同様に計算を行うことができることに気付かせるとともに、筆算のとき、正確に小数点を打つことができるようにしていきたい。

#### 4 協調学習場面を中心とした校内イントラネット等の活用の構想

本単元の指導において、問題把握や数直線図の意味の理解、計算方法の確認、練習問題の確かめなどの場面に校内イントラネット等を活用する。教室内で5台のコンピュータと1台のサーバ機を使い、学習用イントラネットを作り、その中で学習向けWebコンテンツを閲覧したり、Webコンテンツをグループの学び合いに使用したりしながら協調学習を行う場面を設定する。グループ内での学び合いにコンピュータを用いることで、より意欲的な学習が行われるようにしていきたい。

5 単元計画

学 年	5 年	教科等	算 数 (東京書籍)
単 元 名	4 小数のかけ算とわり算を考えよう [小数のかけ算とわり算(2)]		
目 標	○乗数が小数の場合の乗法や除数が小数の場合の除法の意味とその計算のしかたについて理解し、それを用いる能力を伸ばす。また、計算法則は数範囲が小数の場合でも成り立つことを理解する。		
評 価 規 準			
関心・意欲・態度	数学的な考え方	表現・処理	知識・理解
●乗数や除数が小数の場合でも、既習の整数の場合の数量関係などを基にして、乗法や除法の式に表そうとする。	●整数の乗法、除法計算と関連づけて、乗数が小数の乗法、除数が小数の除法の計算のしかたを考える。	●乗数が小数の乗法、除数が小数の除法の計算をすることができる。	●乗数が小数の乗法、除数が小数の除法の意味やその計算のしかたを理解する。
単元指導計画 (全体時間 20 時間)			
時間	目 標	学 習 活 動 (下線 校内イントラネット等の活用場面)	
<b>(1) 小数のかけ算 【8時間】</b>			
1 2	○小数をかけることの意味と、整数×小数 (1/10の位まで) の計算のしかたを理解する。	○立式を考える。 ○ <u>80×2.7の計算のしかたを考える。</u> ○80×2.7 の計算のしかたをまとめる。	
3	○1/10の位までの小数どうしをかける筆算のしかたを理解し、その計算ができる。	○立式を考える。 ○ <u>2.3×2.8の計算のしかたを考える。</u> ○1/10の位までの小数どうしをかける筆算のしかたをまとめる。	
4	○1/10の位までの小数どうしをかける計算 (末尾の0を処理したり、0を補う場合) ができる。	○ <u>4.2×7.5、0.4×2.3 の筆算のしかたを考える。</u> ○目標に示された型の計算練習をする。	
5	○純小数をかけると、積は被乗数より小さくなることを理解する。	○80×1.8と80×0.8 の計算をして、積と被乗数の大きさを比べる。 ○純小数をかけると積が被乗数より小さくなることをまとめる。	
6	○長方形の辺の長さが小数の場合も面積公式が適用できることを理解する。	○ <u>縦2.3cm、横3.6cmの長方形の面積の求め方を考える。</u> ○長方形の中に、1辺が1mmの正方形が何個あるかを調べてから2.3×3.6 の計算で求める。	
7	○小数の場合でも、交換、結合、分配法則が成り立つことを理解する。	○□×○=○×□、(□×○)×△=□×(○×△)、(□+○)×△=□×△+○×△の式に小数をあてはめて、式が成り立つか調べる。	
8	○学習内容を確実に身につける。 ○学習内容の理解を深め、算数への興味を広げる。	○「練習」をする。 ○ [チャレンジ] 電卓を用いた数あて手品をする。 ○ 【発展】 1/100の位以下の小数のかけ算について考える。	
<b>(2) 小数のわり算 【8時間】</b>			
1 2	○小数でわることの意味と、整数÷小数 (1/10の位まで) の計算のしかたを理解する。(本時①)	○立式を考える。 ○ <u>200÷2.5の計算のしかたを考える。</u> ○200÷2.5の計算のしかたをまとめる。	
3	○1/10の位までの小数どうしの除法の筆算のしかたを理解し、その計算ができる。(本時②)	○立式を考える。 ○ <u>7.8÷6.5の計算のしかたを考える。</u> ○小数÷小数の筆算のしかたをまとめる。	
4	○1/10の位までの小数どうしの除法の計算 (商が純小数や、被除数に0を補う場合) ができる。(本時③)	○ <u>2.8÷3.5、1.8÷2.4などの筆算のしかたを考える。</u> ○目標に示された型の計算練習をする。	
5	○純小数でわると、商は被除数より大きくなることを理解する。	○240÷1.2と240÷0.8の計算をして商と被除数の大きさを比べる。 ○純小数でわると商が被除数より大きくなることをまとめる。	

6	○小数の除法におけるあまりの位取りについて理解する。	○2.5l のジュースを0.7l 入りの水筒に入れると何個できて、ジュースはどれだけあまるかを考える。 ○ <u>小数点をうつ位置についてまとめる。</u>
7	○小数の除法の答えを概数で表すときの処理のしかたを理解する。	○面積7.2㎡の長方形の花だんで横の長さが2.9mのとき、たての長さを2けたの概数で求める。
8	○学習内容に習熟する。	○「練習」に取り組む。 ○【発展】1/100の位以下の小数のわり算について考える。

<b>(3) 小数倍とかけ算・わり算 【3時間】</b>		
1	○比較量、基準量が小数のときも、倍は除法で求められることを理解する。	○ <u>3.6km、1.8mlは2.4kmの何倍かを求める方法を考える。</u> ○比較量、基準量が小数の場合でも何倍を求めるには除法を使うことをまとめる。
2	○倍を表す数が小数のときも、比較量は基準量×何倍で求められることを理解する。	○5mの3.5倍、0.6倍の長さの求め方を考える。 ○小数倍のときも比較量は基準量の何倍で求められることをまとめる。
3	○倍を表す数が小数のときも、基準量は比較量÷倍で求められることを理解する。	○ <u>63kgが基準量の1.8倍にあたる時の基準量の求め方を考える。</u>
<b>まとめ 【1時間】</b>		
1	○学習内容の理解を確認する。 ○学習内容の理解を深め、算数への興味を広げる。	○「たしかめ」に取り組む。 ○〔チャレンジ〕電卓を用いた数あて手品をする。



6 展開

本時の学習① 9月22日 3・4校時

小単元名	小数でわることの意味 第2次(2時間扱い)	学習場所	教室発展型
本時の目標	○ 小数でわることの意味と、整数÷小数(1/10の位まで)の計算のしかたを理解する。		
本時の展開			
段階	学習活動	指導上の留意点	備考
導入 15分	<p>1 問題1を読み題意をとらえる</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>問題1 リبونを2.5m買ったら、代金は200円でした。 このリボン1mのねだんは何円ですか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 求められていること、わかっていること</li> <li>○ 数直線図の図が問題文のどれにあたるか</li> </ul> <p>2 どんな式を立てたらよいか考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 何算になりそうか考える。</li> <li>○ リボン1mのねだんを求める式をたて、既習事項とのちがいに気付く。</li> </ul> <p>3 学習課題を設定する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>小数でわるわり算について考えよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 問題の図やテープ図のWebコンテンツを提示しながら説明し、児童に問題の意味をとらえさせる。</li> <li>• 何算になるかの根拠も言わせたい。</li> <li>• わる数が小数ということに着目させる。</li> <li>• 既習事項とのちがいの把握させた上で課題設定へとつなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 提示教材「問題と図」</li> <li>• Webコンテンツ「問題と図」</li> </ul>
展開 45分	<p>4 解決方法を予想する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 答えの見積もりをする。</li> <li>○ 計算の方法について予想する。</li> </ul> <p>5 200÷2.5の計算のしかたを考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自力で200÷2.5をといってみる。</li> <li>○ 計算方法を考えた子の発表を聞く。</li> </ul> <p>6 「かずやさん」と「まみさん」(教科書)の計算方法を説明し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ グループで2人の考え方について説明し合い、整数÷小数の計算の方法に気付く。</li> <li>○ かずやさんとまみさんの考えのよさに気付く。</li> <li>○ 自分の考えた方法は、2人のどちらの考えに近かったか確認する。</li> <li>○ 2人のどちらかの考えを使って200÷2.5の計算をする。</li> </ul> <p>7 学習のまとめをする</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>まとめ わる数が小数でも、わり算の式をたてることができる。計算するときは、整数に直して、今まで学習してきたようなわり算に直して計算する。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 見積もりは「だいたい〇円ぐらい、〇円より多い」などの反応を引き出したい。</li> <li>• 既習のわり算(わる数が小数)に直すことで、計算ができることに気付かせる。</li> <li>• 発表は2～3人、プロジェクトで投影し発表させる。</li> <li>• グループ内で、かずやさんとまみさんの考え方を示すWebコンテンツを見て話し合いをさせ、小数でわる計算の意味を既習の除法と関連付けて考えるようにさせたい。【協調学習】</li> <li>• かずやさんとまみさんに共通するよさに気付かせたい。</li> <li>• 既習のわり算と同様に計算できることに気付かせたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Webコンテンツ「かずやさんの考え」「まみさんの考え」</li> </ul>
終末 30分	<p>8 ①・②の問題を解き、小数のわり算の計算のしかたについて確かめる</p> <p>9 学習の感想を書き、今日の学習を振り返る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• とき方を説明したWebコンテンツを基に互いに学習をさせたい。【協調学習】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Webコンテンツ「①の問題」「②の問題」</li> </ul>
本時の評価			
<p>【関】 既習の除法計算と関連づけて、小数でわることの意味や図や言葉の式を用いて考えようとする。</p> <p>【数】 既習の整数÷整数、小数÷整数に関連づけて、整数÷小数(1/10の位まで)の計算のしかたを考えている。</p> <p>【知】 小数でわることの意味を理解している。</p>			

小単元名	小数÷小数の計算方法 第2次3時間目	学習場所	特別教室発展型
本時の目標	○ 1/10の位までの小数どうしの除法の筆算のしかたを理解し、その計算ができる。		
本時の展開			
段階	学 習 活 動	指導上の留意点	備考
導入 10分	<p>1 問題を読み、意味をとらえる</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     問題2 6.5mの重さが7.8kgの鉄のぼうがあります。 この鉄のぼう1mの重さは何kgですか。                 </div> <p>○ 求められていること、わかっていること ○ 数直線図が問題文のどれになるか</p> <p>2 どんな式を立てたらよいか考える</p> <p>○ 何算になりそうかを予想する。 ○ リボン1mの重さを求める式をたて、既習事項とのちがいに気付く。</p> <p>3 学習課題を設定する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     小数÷小数の筆算のしかたを考えよう。                 </div>	<p>・テープ図と数直線の Web コンテンツを見せることで問題の意味を捉えられるようにしたい。</p> <p>・立式の根拠も言葉で話させたい。 ・わられる数とわる数が小数であることに気付かせたい。</p>	提示教材 「問題把握」 Web コンテンツ 「問題把握」
展開 25分	<p>4 解決方法を予想する</p> <p>○ 答えの見積もりをする。 ○ 計算の方法について既習事項を基に予想する。</p> <p>5 7.8÷6.5の筆算のしかたについて考える</p> <p>○ 筆算のしかたについて話し合う。 ○ りつこさんの考えが筆算にも反映されていることに気付く。</p> <p>6 小数でわる計算のしかたについてまとめる</p> <p>○ 問題の答えについて確かめる。 ○ 筆算のしかたについてまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     まとめ 小数でわる筆算のしかた                      ① わる数の小数点を右にうつして、整数になおす。                      ② わられる数の小数点も、わる数の小数点をうつした数だけ右にうつす。                      ③ わる数が整数のときと同じように計算し、商の小数点は、わられる数の右にうつした小数点にそろえてうつ。                 </div>	<p>・答えの見積もりは、「だいたい○kgぐらい、○kgより多い」などの反応を引き出したい。</p> <p>・りつこさんの考え方を表す Web コンテンツを見せ、既習の計算方法と関連付けて計算方法を予想させたい。 ・グループで筆算方法の説明を見られる Web コンテンツを見て、計算の手順を児童自身に発見させたい【協調学習】</p>	Web コンテンツ 「りつこさんの考え」  Web コンテンツ 「小数でわる筆算のしかた」
終末 10分	<p>7 ①の問題を解き、小数のわり算の筆算のしかたについて確かめる</p>	<p>・グループで①の筆算の解答例 (Web コンテンツ) を見て、互いに教えあう確認し合う。</p>	Web コンテンツ 「①の筆算の解答例」
本時の評価			
<p>【関】 整数の除法の筆算のしかたに帰着して、1/10の位までの小数どうしの除法の筆算のしかたを考えている。</p> <p>【表】 小数÷小数の計算を筆算ですることができる。</p> <p>【知】 小数÷小数の筆算のしかたを理解している。</p>			

小単元名	小数÷小数の計算方法 〔本時 第2次4時間目〕	学習場所	教室発展型
本時の目標	○ 1/10の位までの小数どうしの除法の計算（商が純小数や、被除数に0を補う場合）ができる。		
本時の展開			
段階	学 習 活 動	指導上の留意点	備考
導入 5分	1 前時の小数÷小数の筆算のしかたについて想起する 2 本時の問題を見て、予想する (1) $2.8 \div 3.5$ (2) $1.8 \div 2.4$ (3) $8 \div 2.5$ ○ 答えはだいたいいくらのなるかを見積もる。 3 学習課題を設定する 小数÷小数の筆算のしかたを考えよう。	・「小数でわる筆算のしかた」のWebコンテンツを見せ、筆算の方法について前時を振り返らせたい。	提示教材 「(1)(2)(3)の問題」 Webコンテンツ 「問題3」
展開 20分	4 自力で問題をとき、疑問点を出し合う ○ 既知の計算手順で計算をしてみる。 ○ 前時と同様に計算できないのはなぜかを話し合う 5 商が純小数や被除数に0を補う場合の計算方法について考える ○ 商が純小数になるときはどうすればいいかを考える。 ○ 被除数に0を補う場合の計算方法について考える。 6 商が純小数や被除数に0を補う場合の計算方法についてまとめる	・既習の計算方法で計算させてみるが、工夫が必要なところに気付かせるために、(1)の計算を途中までさせ、疑問点を出させたい。 ・問題の(1)、(2)、(3)の計算方法を説明したWebコンテンツを見ながら、計算方法について、グループで話し合わせ、計算をする上での工夫に気付かせたい。【協調学習】 ・計算をするときの注意点をノートに書かせることでまとめとしたい。	Webコンテンツ 「(1)の筆算」 「(2)の筆算」 「(3)の筆算」
終末 20分	7 ②の小数÷小数の筆算を解き、小数のわり算に習熟する 8 学習の感想を書き、今日の学習を振り返る	・ノートに自力で計算をさせるが、必要に応じて上記のWebコンテンツを繰り返し見て参考にできるようにしたい。	
本時の評価			
<b>【表】</b> 1/10の位までの小数どうしの除法の計算（商が純小数や被除数に0を補う場合）ができる。 <b>【知】</b> 1/10の位までの小数÷小数の除法の計算（商が純小数や被除数に0を補う場合）の筆算のしかたを理解している。			

【資料3】6年社会 協調学習場面を中心とした校内イントラネット等の活用 展開例

展開例① 教育出版 (H17年度版)

小単元名	三内丸山縄文ワールドを調べよう	学習場所	教室発展型
本時の目標	○ 縄文時代の遺跡調べを通して、米づくりが伝わる前の暮らしの様子をつかみ、その特徴を理解することができるようにする。		
本時の展開例			
	学 習 活 動	指導上の留意点 (○イントラ活用●協調学習)	備 考
導 入	1 写真や解説文から三内丸山遺跡の概要を知り、学習課題を立てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三内丸山遺跡の概要を紹介したい。</li> <li>○グループで三内丸山遺跡の概要を編集したWeb コンテンツを視聴させたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Web コンテンツ</li> <li>「三内丸山遺跡ワールドを調べよう」</li> </ul>
展 開	2 三内丸山遺跡について、グループで資料を見て、調べるテーマを決める  3 三内丸山遺跡について、テーマにしたがって調べ、学習の広場・掲示板に作品を制作する	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「三内丸山遺跡」のWeb コンテンツをじっくりと見せ、調べるテーマを決めさせたい。</li> <li>・グループで話し合わせ、調べるテーマを決めさせたい。</li> <li>●グループウェアの掲示板に調べたことをテキストで入力させたり、画像や映像を添付させたりしてグループごとの掲示板を作成させたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・web コンテンツ</li> <li>三内丸山遺跡 (IPA)</li> <li>・グループウェア</li> <li>「つたわるねっと・学習の広場」</li> </ul>
終 末	4 他のグループの掲示板を見て、感想を書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>●他グループの掲示板を見て意見を出し合い、掲示板の「メッセージ」に感想を記録させたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループウェア</li> <li>「つたわるねっと・学習の広場」</li> </ul>
本時の評価			
【関】 三内丸山遺跡について意欲的に調べることができたか。			
【観】 縄文時代の暮らしを追究することができたか。			

展開例② 教育出版 (H17年度版)

小単元名	米づくりが始まる	学習場所	教室発展型
本時の目標	○ 米づくりが始まったころの人々の暮らしや社会の様子をとらえることができるようにする。		
本時の展開例			
	学 習 活 動	指導上の留意点 (○イントラ活用●協調学習)	備 考
導 入	1 弥生土器、田げた、石ぼうちょうなどの模型や再現映像を観察し、気付いたことを発表する 2 学習課題を設定する	○実物模型や弥生時代の様子を再現した映像を見せながら観察させたい。	・動画コンテンツ 米づくり (IPA) 復元遺跡 (IPA)
展 開	3 米づくりが広まったころの絵図「米づくりの様子(想像図)」を観察し、人々の様子に気付く 4 教科書資料「人々の食べ物(弥生時代)」及び動画コンテンツを見て、弥生時代の人々の食べ物について考える 5 米づくりが伝えられたあとの人々の暮らしの様子についてまとめる	●グループごとに次の観点を基に画像コンテンツを見せ、発見したことをグループウェアの掲示板に書き込ませたい。 ①季節 ②場面 ③道具 ④住居 ⑤周囲 ⑥今の農作業と比較 ○動画コンテンツ「人々の食べ物」を各クライアントのモニターで見せながら、弥生時代の食べ物について考えさせたい。 ・人々の暮らしの様子のまとめは、各自のノートにまとめることとしたい。	・グループウェア 「つたわるねっと・学習の広場」 ・画像コンテンツ 「米づくりの様子」 gif ・動画コンテンツ 人々の食べ物(弥生時代) (IPA) 食事の様子(復元映像) (IPA)
終 末	6 米づくりに用いた道具について調べる 7 大陸から伝えられた青銅器や鉄器、弥生土器について調べる	○教科書の写真や動画コンテンツを見せ、米づくりに用いた道具の特徴をつかませたい。 ○青銅器、鉄器、弥生土器について教科書写真や動画・画像コンテンツを見せ弥生時代の道具の特徴をつかませたい。	・動画コンテンツ 木の道具 (IPA) 石や鉄の道具 (IPA) ・画像コンテンツ 鉄器 青銅器 (IPA) ・動画コンテンツ 弥生土器 (IPA)
本時の評価			
【関】 米づくりが広まったころ絵を意欲的に観察しようとしたか。			
【思】 米づくりが伝えられたころの人々の暮らしや道具について理解できたか。			

展開例③ 教育出版 (H17年度版)

小単元名	進め！人物調査隊	学習場所	教室発展型
本時の目標	○聖徳太子の業績やエピソードなどをいろいろな側面から調べる。		
本時の展開例			
	学 習 活 動	指導上の留意点 (○イントラ活用●協調学習)	備 考
導 入	1 聖徳太子の業績について振り返る 2 「学びのてびき」を参考に調べるテーマを考える 3 学習課題を立てる	・「学びのてびき」を読み、調べたいテーマは何かを話し合わせ、いくつかの調べ学習グループを作らせたい。	
展 開	4 調べるテーマごとにグループを作り、調べ学習を行う  5 調べるテーマごとのグループで、調べたことを中心に学習掲示板を制作する	○グループで参考 Web ページリンク集を活用して調べ学習をさせたい。 ・資料集や教科書等も活用させたい。  ●グループウェアの掲示板に調べたことをテキストで入力させたり、画像や映像を添付させたりしてテーマごとの掲示板を作成させたい。	・イントラネット Web ページ 聖徳太子調べリンク集  ・グループウェア 「つたわるねっと・学習の広場」
終 末	6 他のグループの掲示板を見て、感想を書く	●他グループの掲示板を見て意見を出し合い、掲示板の「メッセージ」に感想を記録させたい。	・グループウェア 「つたわるねっと・学習の広場」
本時の評価			
【関】 聖徳太子について意欲的に調べ学習を行うことができたか。			
【思】 聖徳太子の業績を追究しながら、時代の特色や変化について考えることができたか。			

## 【資料4】授業実践に用いた校内イントラネット等のページ

### ① 校内イントラネット・トップページ



### 校内ニュース（掲示板機能）



### 予定表

### ネット社会の歩き方

財団法人コンピュータ教育開発センター（CEC）<http://www.cec.or.jp/net-walk/>にリンク  
インターネット

Yahoo! きっず <http://kids.yahoo.co.jp/>にリンク

### 学年トップページ（5年用及び6年用）

（次ページ以降に掲載）

### 岩手県立総合教育センター

岩手県立総合教育センター・トップページ <http://www1.iwate-ed.jp/>にリンク

### いわて教育情報ネットワーク

岩手教育情報ネットワーク・トップページ <http://www.iwate-ed.jp/>にリンク

② 学年トップページ (6年及び5年用)

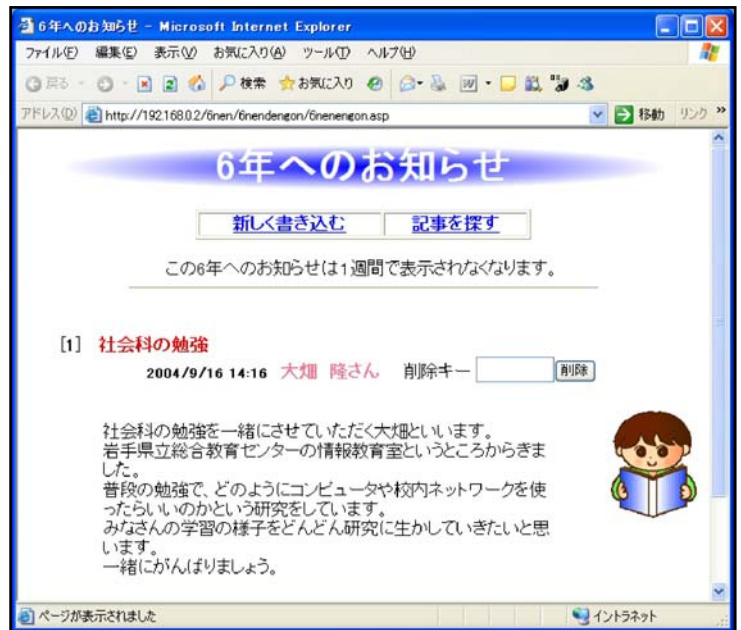


6年用トップページ



5年用トップページ

学年伝言板

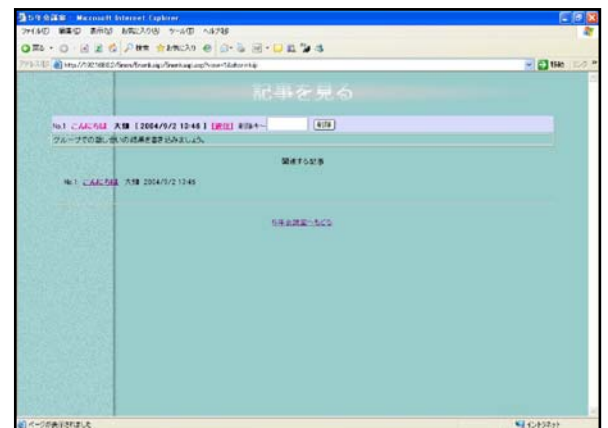


6年伝言版・記事閲覧画面

学年会議室 (6年用・5年用)



6年用会議室・トップ画面

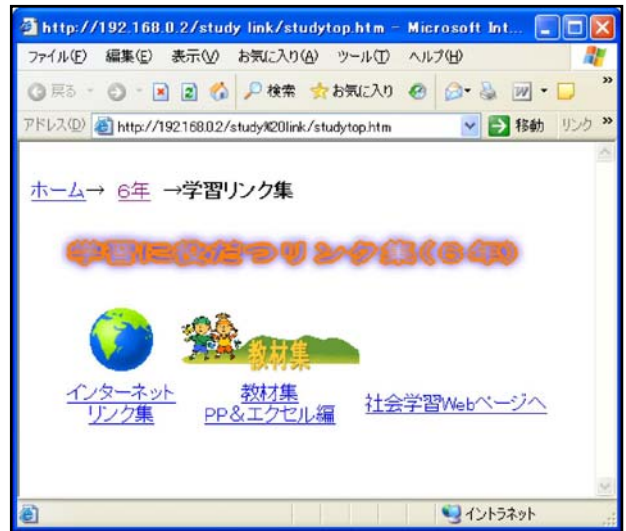


5年用会議室・記事の閲覧画面



学習に役立つリンク集

6年用及び5年用



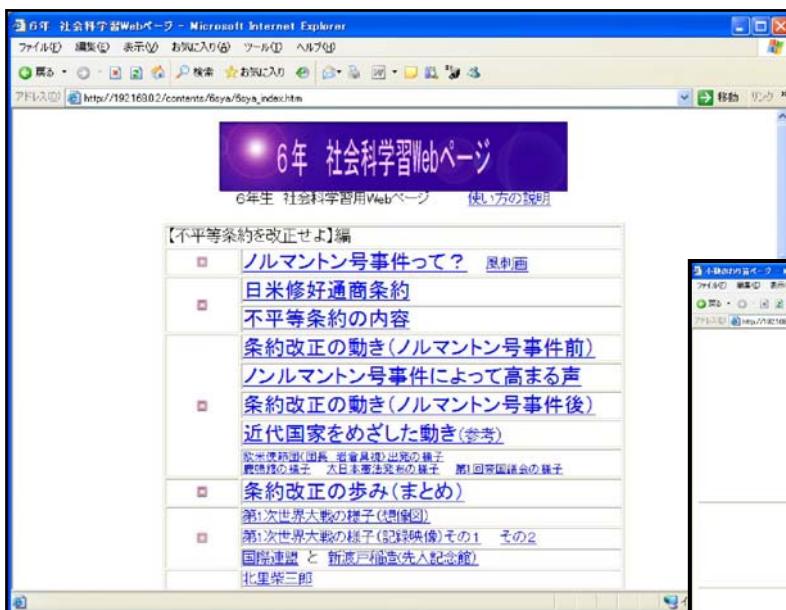
6 学年用学習リンク集

インターネットリンク集

CSV ファイルを読み込んで表示

No	サイトタイトル	URL	種類	メモ
5	小学生のための社会科教室	http://homepage2.nifty.com/syosyu/	検索・リンク	
21	ALEGEールNet	http://www.alege-net.com/	学習	国語 社会 総合 教材
118	三内丸山遺跡ホームページ	http://www.murayamapref.ac.mori.jp/	学習	三内丸山遺跡 縄文 社会
125	農山漁村文化協会(農文協)	http://www.nakabator.jp/index.html	学習	理科 社会
126	少年写真新聞社	http://www.schoolpress.co.jp/home.html	教育ニュース	社会
131	サンデーエコーふんど	http://www.sunter.co.jp/eco/kyod/	学習	理科 社会 総合
166	KYOCERAファインセラミックス製品	http://www.kyocera.co.jp/pspp/pspproduct/seramics/fo/index.html	学習	社会 理科 総合
168	電気制御研究所	http://www6.wind.on.jp/assu-seihit/	学習	製法工程 調査 チョップ回路 ボックスリレー 社会
169	旧暦のしくみ	http://homepage2.nifty.com/o-taiwa/rikusiso/calendar.htm	学習 国語 社会 総合	旧暦 旧暦の歴史
222	GSI HOME PAGE[国土地理院]	http://www.gsi.go.jp/	学習	社会
223	Map of Japan Ver. 1.0	http://gob.jp/geomap/geo/geo/map/mso.html	学習	社会
224	ハイパーリンク世界史事典	http://www2.cnet.co.jp/ceden/hst/hst/	学習	社会
225	朝野・西暦	http://www.city.yamanashi.jp/son/dai/wordk/2/wordk1.000.htm	学習	社会
226	国立国会図書館「日本の暮らし」ホームページ	http://www.ndl.go.jp/son/	学習	社会
227	国立国会図書館-National Diet Libraryホームページ	http://www.ndl.go.jp/	学習	社会
228	地図センター-地図を見る-地図を	http://www.jnc.or.jp/	学習	社会
229	外務省ホームページ(日本語)	http://www.mof.go.jp/mofai/	学習	社会

学習用 Web ページ (6年は社会科学学習ページ、5年は算数学習ページ)



6 学年「不平等条約を改正せよ」の学習ページ



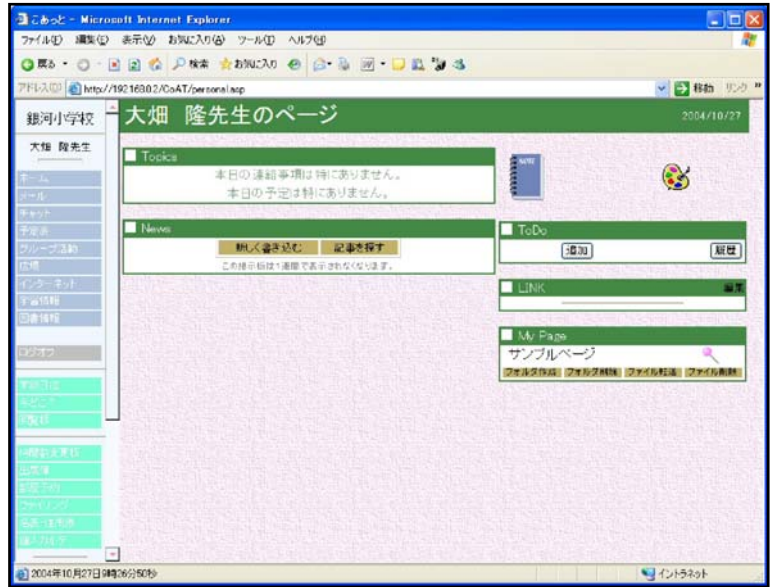
5 学年「小数のわり算」の学習ページ

グループウェア「こあっと」 (フリーウェア)

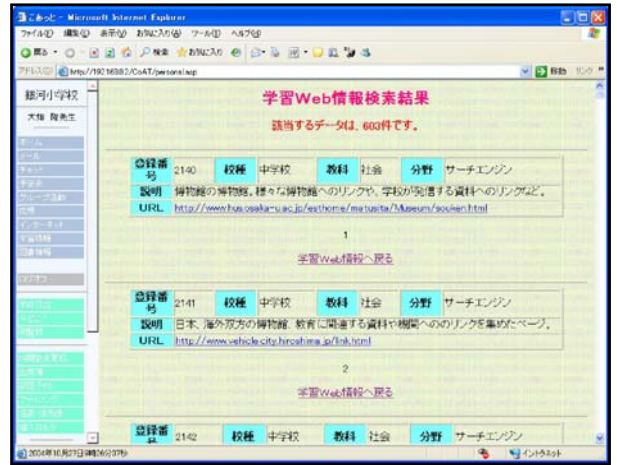
カーそる研

<http://www.net-web.ne.jp/carsol/index.asp>

よりダウンロードして使用



学習 Web サーチ画面



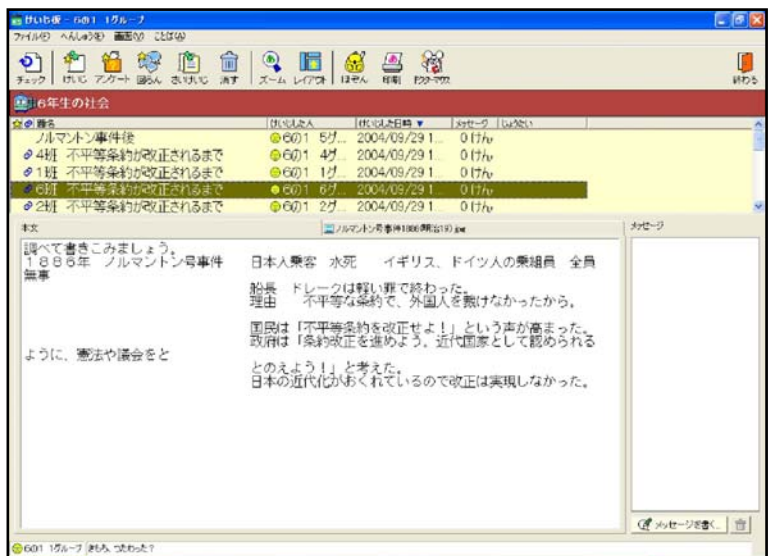
「こあっと」その他の機能

電子ポートフォリオ、Web メール、チャット、予定表、掲示板、アンケート作成 他

グループウェア

ジャストシステム社 つたわるねっと@フレンド

学習掲示板



つたわるねっと@フレンド その他の機能

回覧板、校内メール、施設予約、スケジュール、デジタルポートフォリオ他

## 学習に用いるページ及び学習用コンテンツ

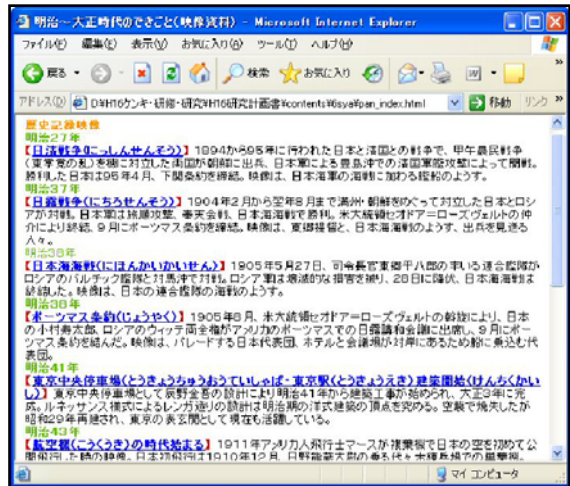
### 学習用 Web ページリンク集

「新しい国づくりをみつめよう」 (6年用)

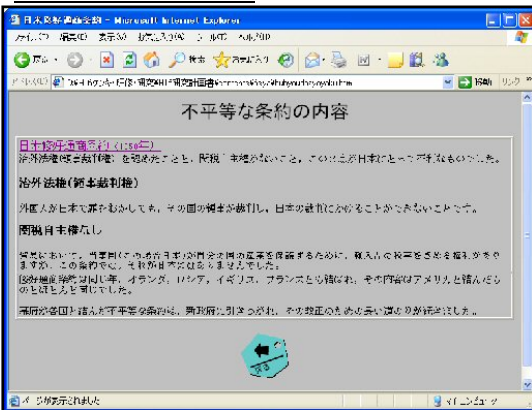


### ビデオコンテンツ・リンク集 (IPA 教育用画像素材集へ)

「新しい国づくりをみつめよう」 (6年用)



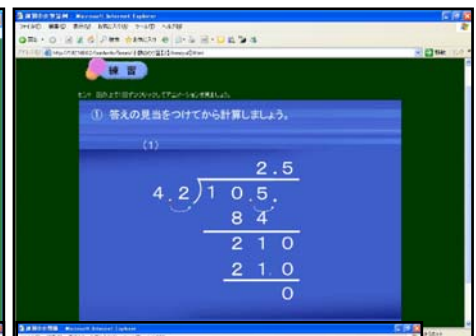
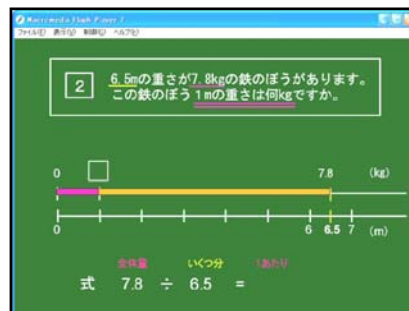
### 学習用 Web コンテンツ



### アニメーションコンテンツ



「新しい国づくりをみつめよう」 6年



「小数のわり算とかけ算を考えよう」 (5年)